

情報公開文書

研究の名称	上矢状静脈洞部硬膜動静脈瘻のMRAによる診断：中硬膜動脈拡張所見の有用性について
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学学術研究部医学系 放射線診断・治療学 教授 野口京
研究の概要	<p>【研究対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究対象者は2012年4月から2023年3月の間に、血管撮影検査にて上矢状静脈洞部の硬膜動静脈瘻と確定診断され、治療前に富山大学附属病院において一般的な頭部MRAが撮像された方 ・年齢は20歳以上 <p>【研究の目的・意義】</p> <p>上矢状静脈洞部硬膜動静脈瘻の発生頻度は4.7%と低いが、確定診断は遅れる事が多く、他部位の硬膜動静脈瘻と比較して症候性の割合が高いと報告されている。本研究にて、一般的な頭部MRAにおける中硬膜動脈近位部の拡張所見から上矢状洞部硬膜動静脈瘻の診断の手がかりをつかむことができれば、診断が遅れることなく血管撮影検査にて確定診断が可能となる。</p> <p>【研究の方法】</p> <p>後ろ向き観察研究</p> <p>【研究期間】</p> <p>実施許可日 ~ 2025年03月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】</p> <p>医学雑誌、学会報告にて公表を予定している。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	<p>【診療目的で取得・保有する診療情報】</p> <p>年齢、性別、傷病名、傷病期間、医療画像</p> <p>【研究の実施に伴って取得する情報】 無</p> <p>【他機関への提供】 無</p>
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 病院長 林篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学学術研究部医学系 放射線診断・治療学 教授 野口京
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7326</p> <p>FAX 076-434-5031</p> <p>E-mail kyo@med.u-toyama.ac.jp</p> <p>担当者所属・氏名富山大学学術研究部医学系 放射線診断・治療学 教授 野口京</p>